

岩手県立視聴覚障がい者情報センターだより

タペストリー

Tapestry

46

2021.6.1



点字の読み方の説明を
受けています



視覚部門
体験会の様子

音声ソフトを利用してパソコン
操作の体験をしています



音声訳の体験をしています

関連記事は 4 ページ上段



所長挨拶

所長 佐々木 和哉

令和3年度の事業実施に当たり、ま
ずもって、日頃より当センターを御利
用いただいている多くの皆様を始め、
運営に多大な御支援、御協力をいただ
いている関係者の方々に深く感謝申し
上げます。

当センターは、身体障害者福祉法等
に規定された点字図書館と聴覚障害者
情報提供施設の2つの機能を併せ持つ
施設として平成18年4月に開設して以
来、点字図書や録音図書等の製作及び
貸出し、点訳や音訳奉仕員など情報提
供の担い手となる人材の育成、さら
に、手話通訳者や要約筆記者の派遣調
整等に取り組み、視聴覚に障がいのお
る方々への情報提供の充実とコミュニ
ケーション支援の向上に努めて参りま
した。

こうした中、県内でも猛威を振るっ
ている新型コロナウイルス感染症は、
当センターの運営にも大きな影響を及
ぼし、昨年度は、一部事業の中止や実
施時期の延期、設備の利用制限等の措
置を取ったところであり、利用者及び
関係者の皆様には大変な御心配、御不
便をお掛けしました。

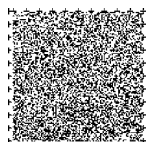
その一方、図書等の貸出しを始めと
した当センターが提供するサービス
は、継続して多くの方々に御利用いた
だいており、読書や情報提供支援は、
視聴覚に障がいのある方々の生活を支
える重要な役割を担っているものと改
めて認識を強くした次第です。

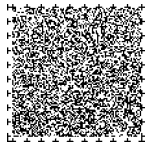
利用者の方々の様々なニーズに的確
に対応していくためには、点訳、音訳
等の各奉仕員や手話通訳、要約筆記等



の意思疎通支援者の方々の御協力が
不可欠であり、当センターでは、今
年度も引き続き、人材養成事業に力
を注いでいくとともに、皆様に安心
してセンターを御利用いただけるよ
う、職員の検温やマスク着用、施設
の定期的な消毒や換気、利用定員の
上限設定など感染防止対策を徹底し
て参ります。

今後とも、利用者及び関係者の皆
様の声に真摯に耳を傾け、良質かつ
適切なサービスを提供できるよう、
職員一同取り組んで参りますので、
引き続き御支援、御協力を賜ります
ようお願い申し上げます。





4月9日の点訳・音訳・録音図書編集・ITサポート体験会開催を皮切りに、視覚部門の今年度の事業がスタートしました。

点字図書、録音図書を製作する奉仕員養成講習会は、5月から開講しました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で講習会の延期等がありました。無事に修了した14名を新たに奉仕員として迎えることができました。今年度も、講師の皆さまのご協力をいただきながら、良質な図書を利用者の皆さんにお届けできるよう、奉仕員の皆さま



視覚部門



まと取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症がまだ安心できない状況が続いているため、多人数が集まることは難しいですが、これまで好評をいただいている情報支援機器の体験や交流会など、感染症対策を行いながら、安全に実施できるように内容を工夫し企画していきたいと考えております。

今年度も、利用者の皆さまのご意見を参考にしながら、お役にたてる情報の収集と発信に努め、より良いサービスの提供と安心して利用できる施設作りに取り組んでまいります。

令和3年度 重点事業

今年度の手話通訳者・要約筆記者養成講習会が4月から始まりました。手話は11月、要約筆記は12月までの予定で、その後修了者には、岩手県の登録試験を受けていただきます。昨年度は手話通訳者1名、要約筆記者4名の方が合格しました。講師の皆さまを始め、多くの方々のお力添えにこの場を借りて感謝申し上げます。センターでは、今回合格された方々を含め手話通訳者・要約筆記者の皆さまが安心して業務が行えるように、当事者の皆さまが安心して通訳の依頼ができるように努めてまいります。

ビデオライブラリーでは、3月末に新作を配架しました。

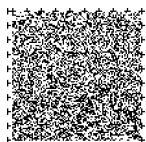


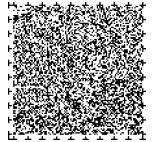
聴覚部門



た。また、地元テレビ局制作の情報番組に字幕を付けた作品を多数取り揃えております。ぜひ皆さまにご覧いただきたいです。

今年度も文化・学習・レクリエーション事業、パソコン（個別サポート）、点字・手話ミニスクールなど、各種事業を十分な感染症対策の上で、実施したいと考えています。新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、各事業の予定が決まり次第、皆さまにお伝えしてまいります。





点 訳 音 訳 録音図書編集奉仕員 ITサポート 体 験 会

4月9日(金)、視覚部門の図書製作奉仕員及びITサポーター体験会を開催しました。

当日は、朝から雪がちらつく天気となりましたが、久慈市からもお越しいただくなど、県内から二十数名の方々にご参加いただきました。

センターの紹介DVDをご覧いただき、点訳、音訳、録音図書編集、ITサポートの4つの体験コースに分かれ、各1時間ずつそれぞれ希望のコースを選択して体験してもらいました。

点字の読み書きや、原稿を読みながら声を録音する



デジタル録音図書編集の体験をしています

体験、その音源をパソコン編集ソフトを使ってCDに編集する体験を行ってもらいました。また、ITサポートは、音声読み上げソフトを使用した。パソコンを用い、サポートする側やアイマスクを着用した状態でサポートされる側の体験を行いました。

コロナウイルス感染症予防対策のため小人数の定員制とし、検温や消毒、換気を行いながら実施したことで、体験者の皆さんにはご不便をおかけしましたが、どのコースも和やかな様子が見受けられ、点字図書と録音図書が奉仕員の手によってどのような製作されているのか、またはITサポーターの活動を知っていた

早く、養成講習会にお申し込みをされた方もおり、感染症がまだ落ち着かない状況が続く中、たくさんの方々にご参加いただき、当センターの活動に興味や関心を持っていただけたことをとても嬉しく感じました。

早速、養成講習会にお申し込みをされた方もおり、感染症がまだ落ち着かない状況が続く中、たくさんの方々にご参加いただき、当センターの活動に興味や関心を持っていただけたことをとても嬉しく感じました。

岩手県立視聴覚障がい者情報センター自主制作作品！奨励賞受賞！

「聾教育資料室に貴重な歴史的資料があった！～岩手県立盛岡聴覚支援学校をたずねて～」

聴覚障がい者

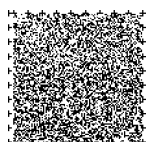
や手話関係者等による映像作品を発表するコンテスト「第17回

さがの映像祭」に初めて応募し、「奨励賞」をいただきました。

県立盛岡聴覚支援学校様の多大なご協力があったてようやく完成した作品なのでとてもうれしく思っております。

皆様にも視聴いただき、感想などお寄せいただければと思います。

今後もこの賞を励みに、もっと良い作品を制作していけるよう担当者一同、力を合わせて制作していきたいと思います。



新任職員紹介



所長
佐々木 和哉

これまで、県北
広域振興局保健福
祉環境部、保健福
祉部障がい保健福
祉課、地域福祉課など、県の福祉行政を長
く経験してきました。

所長として、利用者の皆様にとって利
用しやすく、必要なサービスを的確にお
届けできるセンター運営に努めるととも
に、職員にとっていきいきと楽しく働け
る職場づくりを目指して取り組んでまい
りますので、よろしく願います。



副所長
女鹿 一美

またまた戻っ
てしまいました
が、全く違う仕
事内容に戸惑っ
ている毎日です。

みなさまのお力をお借りして、利用す
る方にとって心地よい場所であるよう努
めてまいります。そして、コロナが早い
とご収束することを願いつつ、みなさん
と集える日を楽しみにしております。



情報支援員
舩崎 柚季

担当業務は主に
要約筆記事業と文
化・学習・レクリ
エーション事業な
ど。

4月から聴覚部門に配属となりました。
た。3月までは一戸町にあります、中山
の園という施設で働いておりました。早
く係の仕事や手話を覚えて皆さんと楽し
くコミュニケーションをとれたらいいな
と思っております。初めてのことでばか
りで不慣れではありますが、何卒宜しくお
願い致します。



点字校正員
中村 ひとみ

担当業務は点字
図書資料製作、点
訳奉仕員養成等
に関する補助や

JBニュースに関すること。

この3月からまいりました。これまで
先輩方が築いてこられたものを崩さぬよ
うに、学び続けていきたいと思えます。
そして、僥倖ながら自分なりの働きを
作っていったら、幸いです。不慣れでご
迷惑をおかけすることもあるかと思いま
すが、これからどうぞよろしくお願いいた
します。



IT推進専門員
川戸 巧

担当業務は身体
(視覚・肢体)障が
い者へのパソコン
サポートに関する
ことなど。

この度、4月1日付で視覚部門の
IT推進専門員に着任しました川戸で
す。いち早く、奉仕員やご利用者のお役
に立てるように、30年間のコンピュータ・
IT経験を活かしながら、未経験を学び
身に着け、サービス提供に誠心誠意励む
所存です。皆様のご指導のほど、何卒宜
しくお願い申し上げます。

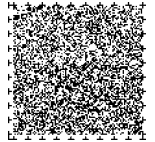


情報支援員
吉田 貴博

担当業務は字
幕制作ボランティア
活動の連絡調整
や、聴覚部門の広

報紙「ぶちたべ」の作成、ぶちたべビデオ
ミニニュースの動画配信など。4月から情
報センターで働くことになりました。新し
い環境で緊張していますが、これからど
うぞよろしくお願い致します。『ぶちた
べ』では、字幕制作ボラン
ティアの皆さまが作成した
DVDを紹介しておりま
す。ぜひ、ご利用ください！

「タペストリー」は当センターホームページからでもご覧になれます。



全 体

ホームページアドレス変更のお知らせ

セキュリティ強化のため、当センターのホームページアドレスが変更されました。

大変お手数をおかけいたしますが、以下の新アドレスからアクセスいただきますようお願いいたします。

<https://www.aiina.jp/site/sityoukaku/>

令和3年度岩手県盲ろう者通訳・介助員養成研修のご案内

今年の研修は9月開始、全10回の予定

会場

岩手県立視聴覚障がい者情報センター
研修室または映写室

詳しくは、岩手盲ろう者友の会
事務局 佐々木まで

電話 090-6781-5054

FAX 019-606-1747

メール iwate_db@yahoo.co.jp



職員

エッセイ de リレー

「春におもうこと」

情報支援員 野中 信子

景色を堪能しながら出勤する日が続いている。真っ青な空、高い土手には青々とした雑草に黄色い菜の花と水仙、色のコントラストがいい。しばらく歩くと雄大な岩手山が見えてくる。雪も残っていて季節のコントラストも絶妙。そして満開の桜となれば、晴れやかな気持ちと一気に躍動感を感じる。「要約筆記」って何？ 惹かれるように受講した。当時の岩難聴会長の要約筆記をする機会に恵まれた時のことだった。一時、会長はふらっと

どこかへ行ってしまった。缶コーヒーを手に戻ってこられたときは胸がいっぱいになった。当事者と要約筆記者は「車の両輪」と言った会長の言葉を忘れない。そうなれるよう、ここで花を咲かせていきたい。



(次回は田上礼子情報支援員にバトンタッチ)

発行／岩手県立視聴覚障がい者情報センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 いわて県民情報交流センター(アイーナ) 4F

TEL・019-606-1743 FAX・019-606-1744 Email・iwatesan@aiina.jp

URL・<https://www.aiina.jp/site/sityoukaku/>

次回 令和3年9月20日発行予定

「タペストリー」とは

皆で持ち味や個性を織り糸にして、創りあげるセンター、との願いです。感想・ご意見などありましたら、お寄せ下さい。

